

エネルギー変換プログラム 熱工学研究室

スタッフ： 教授：松村 幸彦 助教：張 孟莉

研究概要：熱工学を基盤に、最先端技術の研究を進めます。



ビデオはこちら

学問的な背景：熱工学

学術的な対象：超臨界、ナノテクノロジー

実用上の対象：バイオマス、センサ、エネルギー貯蔵

2つのモットー：

Good people, hard work!!

命火夢学

教育目標：

最先端の研究を通して就職後の 即戦力（計画、実現、整理、発表）&英語を身につけます。

来年のB4が参加できる可能性のある研究テーマ：



- ルテニウム担持カーボンナノチューブ触媒を用いた各種バイオマスの超臨界水ガス化
- 水熱条件下でのセルロースナノファイバの挙動
- グリセルアルデヒドの水熱分解に及ぼす有機溶媒の添加効果



- カーボンナノチューブガスセンサの応答速度
- 金属酸化物を用いたケミカルヒートポンプ（CNT を触媒とした影響）

2024 年度の実績：

学生の学会発表数： 国内 14 件（B2 M9 D4） 国際 18 件（B4 M11 D3）

学生の海外派遣3（タイ、インドネシア、マレーシア）

海外とのオンライン会議 1（タイ）

企業との共同研究ミーティング 2（東洋高圧、呉羽化学、アサヒビール系）

留学生 のべ 12 名（マレーシア 1、タイ 1、中国 7、韓国 2）

ゼミ合宿：通常は 9 月と 12 月。このほか BBQ、忘年会、卒業記念会など

説明会：2月17日(月) 16:20 A3棟443